



EUIJ九州・福岡女子大学 2012年度シンポジウム(一般公開)
The 2012 International Conference, EUIJ-Kyushu

EUと市民意識の形成

'Pan-Europe: Past to Present, Inside and Out'
—— 過去と現在、内と外から展望する

欧州連合(EU)はいかなる経緯から構想されたのか。その歴史的先駆けを古くは中世フランク王国のシャルルマーニュに見出す考えがあり、近くは日本女性の血を引くオーストリア人の提案に求める説もある。さまざまな文化、民族、国を統合して一つの政治・経済圏を維持するために、どのような活動が展開されているのか。基調講演から大きな歴史展望を俯瞰した後、言葉と文化の交流に焦点をあてながら、統合の過程で繰り広げられる人々の営為を目撃し、グローバル社会に生きる私たちの指針としたい。

2012.

11.18 **SUN**
13:00~17:00
(開場/Doors open at 12:30)

福岡女子大学 大学会館ホール

Venue: Grand Hall, Fukuoka Women's University
(福岡市東区香住丘1-1-1)

言語: 日本語・英語(同時通訳付き)

Language: Japanese and English (Simultaneous Interpretation Provided)

第1部 基調講演 佐藤彰一(名古屋大学名誉教授、日本学士院会員)
「シャルルマーニュとヨーロッパ・グローバル・コンテキストの視点から」

第2部 パネルディスカッション

モデレーター: スコット・ピュー(福岡女子大学教授)

1. グレアム・カイ(グラスゴー大学教授、前副学長)
2. ディミトリ・ヴァンオーヴェルベーク(ルーヴァン大学教授)
3. スヴェン・ホルスト(福岡女子大学准教授)
4. 馬場 優(福岡女子大学准教授)

お問い合わせ先

EUIJ九州福岡女子大学分室

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
公立大学法人 福岡女子大学 国際化推進センター内
Tel: 092-663-4005 Fax: 092-661-2420
e-mail: euij@fwu.ac.jp

主催: EUインスティテュート九州(EUIJ九州)・福岡女子大学

Organizer: EU Institute in Japan, Kyushu (EUIJ-Kyushu)・Fukuoka Women's University

※EUIJ九州は、欧州連合(EU)の日本における学術拠点として、研究者・学生、企業、一般市民等を対象に、政治・経済、科学技術及び文化面でのEU理解と知識を深めるための活動を行っています。EU本部の委託を受けて、福岡女子大学、九州大学、西南学院大学の3校によるコンソーシアム(共同組織)として2011年4月に開設されました。

※事前のお申し込みは不要ですが、会場の定員を超過した場合入場を制限させて頂くことがあります。

EUと市民意識の形成

'Pan-Europe: Past to Present, Inside and Out'
— 過去と現在、内と外から展望する



PROGRAM プログラム

12:30~ 開場 / Doors open

総合司会: **向井 剛** (福岡女子大学教授)

Coordinator: Tsuyoshi Mukai (Fukuoka Women's University, Vice-Director, EUIJ-Kyushu)

13:00~13:10 開会の辞 / Opening Remarks

梶山 千里 (福岡女子大学学長)

Tisato Kajiyama (President, Fukuoka Women's University)

13:10~14:10 基調講演 / Keynote Lecture

佐藤 彰一 (名古屋大学名誉教授、日本学士院会員)

Shoichi Sato (Emeritus Professor of Nagoya University, Member of the Japan Academy)

「シャルルマーニュとヨーロッパ グローバル・コンテキストの視点から」

'Charlemagne and Europe in Global Context'

14:10~14:20 休憩 / Intermission

14:20~16:50 パネルディスカッション / Panel Discussion

司会: **スコット・ピュー** (福岡女子大学教授)

Moderator: Scott Pugh (Professor of Fukuoka Women's University)

パネリスト / Panelists

1. **グレアム・カイ** (グラスゴー大学教授、元副学長)

Graham Caie (Former Vice-President of Glasgow University, UK)

「次世代のヨーロッパ人 一国をまたぐ教育と言語問題を考える」

'The Next Generation of Europeans: What Language(s) will They Speak and will There be Borderless Education?'

2. **ディミトリ・ヴァンオーヴェルベーク** (ルーヴァン大学教授)

Dimitri Vanoverbeke (Professor of Catholic University of Leuven, Belgium)

「通商関係を超えたEUと日本との交流—人の交流、世界の流動性」

'Is the EU-Japan Relation More than Trade? People to People Exchange and Mobility in a Changing World'

3. **スヴェン・ホルスト** (福岡女子大学准教授)

Swen Holst (Associate Professor of Fukuoka Women's University)

「移住者の母国と滞在国の間の文化活動」

'Cultural Activities of Migrants between Cultures'

4. **馬場 優** (福岡女子大学准教授)

Masaru Baba (Associate Professor of Fukuoka Women's University)

「[EUの父]リヒャルト・クーデンホーフ=カレルギー、またの名を青山栄次郎」

'Founding Father of the EU: Richard Coudenhove-Kalergi (also known as AOYAMA Eijiro)'

16:50~17:00 閉会の辞 / Closing Remarks

八谷まち子 (九州大学教授、EUIJ九州代表)

Machiko Hachiya (Professor of Kyushu University, Director, EUIJ-Kyushu)